

# 「神のひとり子」

(マタイ3:16)

神のひとり子 救い主よ 私たちの罪のため  
悲しみの道 たどられて 十字架に死なれた

ただひとり 死の力を 打ち砕き

よみがえられた主

ただひとり 天にのぼり 神の右に 栄光のみざに

神のひとり子 救い主よ 今も生きて みわざを

神のひとり子 救い主よ

栄光とわにあれ

# 110 輝け主の栄光

愛の光 輝き 暗闇(くらやみ)を照らし出す

わが主イエス 世(よ)の光

自由を与える力 いのちの御言葉

輝け主の栄光 地の上に

心を燃やしたまえ

あふれよ 主の恵み あわれみ

この地を生かしたまえ

新聖歌446番 「あなたの罪 過ちは」

1 あなたの罪あやまちは しまつされてあるか  
神なるキリスト・イエスを 信じ救われたか

**\* 罪を悔(く)いて 誰もすがれイエスに**

**イエスは十字架のちしおで 罪をきよめたもう**

2 あなたは毎日イエスの そばを歩いてるか  
イエスの十字架をばいつも 見て暮らしておるか (\*)

3 花婿(むこ)なるキリストを 迎えに出られるか  
罪のしみのない服を 毎日着ておるか (\*)

4 少しでも罪のしみが 付いておったならば  
イエスの血しおで白くし 主に喜ばれよう (\*)

アーメン

## 使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、  
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。  
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。  
われは聖霊を信ず。  
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、  
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、  
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌49番 「しみも咎(とが)も」(聖餐式)

- 1 しみも咎(とが)も 汚れもなき  
小羊わが主は ほふられしや
- 2 こは わがため 十字(じゅじ)の上に  
釘(くぎ)もて裂かれし みからだなり
- 3 こは わがため のろい受けて  
流させたまひし 君(きみ)が血なり
- 4 こは わがため 与えたもう  
いのちの糧(かて)なり 飲みものなり
- 5 なつかしくも 見失(う)せし主は  
まもなく再び 来たりたまわん
- 6 その時まで 十字架を負(お)わん  
救いの恵みを 喜びつつ                      アーメン

新聖歌102番 「主はいのちを」

- 1 主は命を与えませり 主は血潮(ちしお)を流しませり  
その死にてよりにてぞ われは生きぬ  
われ何をなして 主に報(むく)いし
- 2 主は御父の許(もと)を離れ わびしき世に住み給えり  
かくもわがために 栄(さか)えを捨つ  
われは主のために 何を捨てし
- 3 主は赦しと慈(いづく)しみと 救いをもて降(くだ)りませり  
豊けき賜物(たまもの) 身にぞあまる  
ただ身と魂(たま)とを ささげまつらん

アーメン

## 主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあげさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌60番 「天地(あめつち)こぞりて」

あめつち こぞりて

かしこみたたえよ

みめぐみ あふるる

父 御子(みこ) 御霊(みたま)を

アーメン